

寒い季節到来 水道の凍結に 注意しましょう

寒さの厳しい、十二月から二月下旬までは、水道管やじゃ口の凍結に注意！
気温がマイナス四度以下（風当たりの強い所は、マイナス一度〜マイナス二度）や、一日中氷点下の真冬日が続いたときは、水道管が凍結したり破裂しやすくなります。凍結すると、水が出なくなるのはもちろん、完全に凍ってしまったら簡単に解冻できません。
本格的な冬が来る前に、じゃ口や水抜き栓などの給水装置の点検を行うなど、寒い冬にそなえましょう。

水道のメーターボックスの上に雪を寄せないでください。
メーターボックス上に雪があると、お客さまの「水道使用量・料金等」をお知らせすることや、漏水の発見などが困難になります。
できるだけメーターボックス上に雪を寄せないようご協力ください。

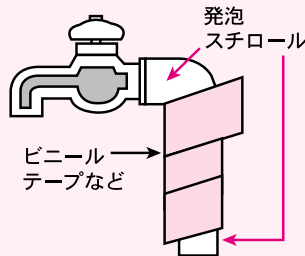
2004.12

水道のひろば 水道の広場

水道の冬じたく 4つのポイント

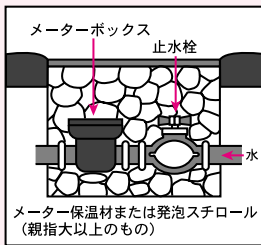
1 露出している水道管は要注意！水道管に保温材を巻きましょう。

布きれ・発泡スチロールなどで覆い、濡れないようにその上からビニールテープを巻きましょう。



2 メーターボックスに保温材を入れましょう。

親指大くらいの大きな発泡スチロールなどを入れます。凍結防止の発泡スチロールはお近くのホームセンターなどで購入できます。



3 温水器や、湯沸かし器、ボイラーの水抜きを忘れずに。

4 水抜き（凍り止め）をしっかりと。

水を出した状態で水抜き栓のハンドルを完全に閉めます。水抜き栓のハンドルの開け閉めは完全に行いましょう。中途半端な操作は漏水の原因となり、水道料金が高くなります。

凍ってしまったら？

1 水道管にタオルなどを巻き付けて、熱めのお湯（約70〜80度）をゆっくりかけます。

2 部屋全体を暖かくし、ヘアードライヤーの熱風をかけます。



それでも、水が出ない！

『秋田市指定給水装置工事事業者』へ依頼してください。解冻作業は有料です。目安として1つのじゃ口につき1万円程度かかります。なお、アパートなどにお住まいのかたは、管理会社や大家さんに連絡のうえ依頼してください。

長期間使用しない空き家や、アパートなどの空室をお持ちのかたは、忘れずに水抜きしましょう。
ここ数年、空き家などで凍結による水道管の破裂が増加しています。ご注意ください。

転居するときは、水抜きを忘れずに！！
冬期間は、凍結による破裂の原因になります。

凍結に関する問い合わせ

水道局サービスセンター

☎ 8 2 3 () 8 4 3 1

大丈夫ですか？

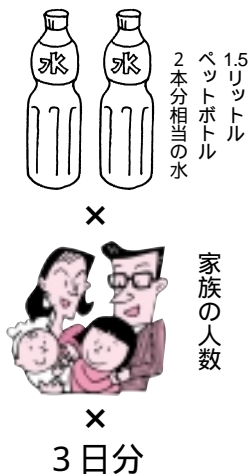
あなたの家庭の地震対策

突然の地震は、水道、電気、ガスなどのライフラインに大きな被害を引き起こします。

現在、水道局では水道施設の耐震化を計画的に進めています。大規模な地震発生直後は、一時的に水道が止まる可能性が考えられますので、各ご家庭でも日ごろから地震に対して備えておくよう心がけましょう。

飲料水の確保

生命を維持するために必要な水の量は、一人一日三リットルといわれています。地震により断水になった場合、応急給水体制が整うまでは、各ご家庭で水を確保しなければなりません。食料と同じように、飲料水も最低三日分は確保しておきましょう。



×
3日分

水のくみ置き方法

清潔でフタのできる容器に、空気が残らないように口元いっぱいまで水道水を入れます。しっかりとフタを閉め、直射日光の当たらない場所で保管してください。

保管しておいた水道水は、消毒作用のある塩素が徐々に無くなりますので、三日に一回は入れ替えましょう。古くなった水道水は、洗濯や掃除などに利用してください。フタを開けた場合は、その都度新しい水に入れ替えてください。

お風呂の水も有効に

お風呂の残り湯は災害時にいろいろな用途に使えますので、すぐ流してしまわずに貯めておきましょう。消火用水や、断水の際にトイレの流し水としても利用できます。

一番近い 給水拠点の確認を

地震により断水した場合は、災害時給水場所になっている市内二十三の小・中・高等学校で給水を行います（左表参照）。

一番近い給水拠点を確認しておきましょう。

《災害時の給水場所》

秋田北中学校	上新城小学校	太平小学校
土崎中学校	飯島中学校	城東中学校
将軍野中学校	外旭川中学校	桜小学校
泉中学校	秋田東中学校	下北手中学校
秋大附属中学校	聖霊短大付属高校	城南中学校
山王中学校	秋田南中学校	御野場中学校
勝平中学校	秋田西中学校	御所野小学校
下浜中学校	豊岩中学校	

応急給水用容器の準備

飲料水を確保する清潔なポリ容器などを準備しておく。給水車から応急給水を受けるとき便利です。

ポリ容器は、水が入ると以外に重く感じるものです。持ち運ぶことを考えて形や大きさなどを選びましょう。

停電により水が使えないことも…

受水槽方式のマンションやビルなどは、停電の影響で水を送るためのポンプが停止します。このような場合でも、ポンプの手前にあるじゃ口（散水栓）から給水することができ、建物の管理人などに確認してください。

地震のときは じゃ口も閉める

地震発生時はあわてがちになりますが、避難するときには、火の始末と同時にじゃ口も閉じているか確認してください。断水した場合、じゃ口が開いたままになっていると、水道が復旧したときに家の中が水浸しになってしまいます。